腹腔鏡下子宮摘出術を受けられる(　　)さんへ

入院時に持参してください。

説明日(　　/　　)　説明者氏名(　　)

STA0900020

月日(日時)	(　/　～　/　)	(　/　)		(　/　)	(　/　)	(　/　)	(　/　)	(　/　)
経過(病日等	入院日～手術前日	手術当日朝	手術直後～観察室	手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	手術後4日目	手術後5日目
達成目標	◇手術の必要性を理解し手術に同意できる ◇手術の準備ができる	→	◇血圧・脈拍・呼吸が安定している ◇異常な出血がない ◇痛みが和らぐ ◇足の腫れや痛み、胸の痛み、息苦しさがない	→	→	◇排便がある →	◇退院後の生活について理解できる	【退院基準】 発熱(38℃以上)がない 創離開がない
治療・薬剤 (点滴・内服) 処置	入院時に持ってきた全ての薬と薬手帳をスタッフにお渡し下さい 手術部位の毛を剃ります おへそを綺麗にします 15時と22時に下剤を飲みます	点滴を行ないます 先生の指示により起床時にお薬を飲む事もあります 手術用の寝巻に着替えます 血栓予防のため、弾力ストッキングをはきます 指示があるまで履いたままとなります	酸素マスクをしています → 除去します 背中に痛み止めの管が入ります(場合により異なる事もあります) → 創部の観察を行います(抜糸はありません) 血栓予防でフットポンプを装着します	→ 点滴終了となります 手術前から内服している薬がある方は医師の指示で薬を再開します フットポンプを外します	痛み止めが終了したら抜きます	→	創部に貼ったテープを剥がし観察します	
検査	採血があります		手術中に レントゲンを撮ります	採血があります			先生が退院が可能か診察を行ないます	
活動・安静度	病院内自由です		ベッド上で安静です 寝返りは出来ます	翌朝から一緒に立つ・歩く練習をします	制限はありません	どんどん歩いて、お腹を動かしましょう		
安全	ナースコール・ベッド柵を設置します 履き慣れた靴を使用してください	手術室には歩いていきます 手術室ではフルネームと手術部位を言って頂きます		歩き始めはふらつくことがあるので、注意しましょう 安静の制限はありません				
食事	なるべく病院食を食べて下さい 手術前日の夕食は流動食です それ以降の食事や飲水摂取はスタッフが説明します	水分も食事も取れません	→	朝から水分は摂れます 昼食から食事が始まります(五分粥→全粥→常食へと変わります)				
清潔	シャワーに入りましょう 髪を洗いましょう 爪を短くしましょう	洗面・歯磨きをして下さい	ベッド上で洗面をします	体拭きをします	シャワーができます (背中の痛み止めの管が抜けたら)			次回の受診日までシャワーを使用ください
排泄	制限はありません		尿の管が入ってきます 便意をもよおしたらお知らせ下さい	歩けたら尿の管を抜きます 初めてトイレに行く際、看護師が付き添います	制限はありません			
患者様及びご家族への説明 生活指導 リハビリ 栄養指導 服薬指導	病棟内をご案内します 医師が入院診療計画書の説明をします 薬剤師がお薬の説明をします 手術に必要な物品を確認しますので、1つの袋にまとめて下さい(手術当日に看護師が預かります) 麻酔科の先生や手術室看護師が病室に来ますので、なるべくお部屋にいて下さい デモ器を用いて痛み止めが入るPCポンプの使い方、痛みの評価スケールについて説明します	入れ歯・時計・指輪・湿布・眼鏡・コンタクトレンズ等は手術前に必ず外しましょう 貴重品は家族に預けましょう ご家族の待機場所は東5のデイルームでお願いします ★待機場所を離れる際は必ず看護師にお知らせ下さい	手術が終了したら、東5階の観察室へ移動します 手術が終了したら先生からお話があります 先生のお話の後は患者さんと面会できます (面会時間は短時間です) ・痛みがある場合は、背中に入っているPCAポンプのボタンを押して追加の痛み止めを注入することができます ・痛み止めの注射を追加したり、安楽な体位へ調整します ・血圧低下などが見られた場合、背中の痛み止めを中止す	自分のお部屋に戻ります (術後の状況で変更あり)		【退院後の生活について】 ★日常生活に制限はありませんが、無理をせず、マイペースに慣らして下さい ★腸閉塞予防として便通を整えましょう ★出血・38度以上の発熱・腹痛・嘔気嘔吐が続く場合は、ご連絡下さい	退院指導を行います	次回の外来受診日を必ずご確認下さい 退院前に薬剤師がお薬の説明をします ※退院時間は 9:30～10:00です
	当病棟を担当する医療ソーシャルワーカーがお話を伺います。退院や転院までの支援を行いますので、何かありましたら遠慮なくお話下さい。				→			診断書・証明書が必要な方は早めに提出をお願いします。

注1:病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。
注2:入院期間については現時点で予想される期間です。

久留米大学病院　婦人科　東棟5階病棟
2024年9月　改訂